

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年2月25日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	原子炉建屋1階南西側二重扉において、扉開閉表示ランプおよび鳴動チャイムに動作不良を確認した。当該部を点検・修理。	
2	3号機	制御棒駆動機構の温度が高いことを示す警報が発生し、制御棒駆動機構3体の温度指示値が上限値を超えていることを確認した。当該計器を点検・修理。	
3	4号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(A)および(C)の点検時、シャフト等の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
4	5号機	低圧電源盤にある放射性廃棄物処理設備区域送風機(B)の制御電源スイッチに接触不良を確認した。当該電源盤を点検・修理。	
5	5号機	大湊側焼却設備の焼却炉出口排ガス自動分析装置内サンプルポンプの流量低下を確認した。当該装置を点検・修理。	
6	5号機	原子炉給水ポンプ駆動用タービン(A)の点検時、高圧蒸気加減弁凝縮水排水装置バイパス弁開閉位置検出スイッチのストライカー(スイッチのレバーを作動させる部品)に変形を確認した。当該部品を修理。	
7	7号機	原子炉補機冷却水系(B)冷却水放射能モニタの指示値が一時的に高い値を示したことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、水質分析にて放射能不検出を確認済み。	
8	その他	屋外放射性物質監視中央処理装置Ⅰ系において、データ収集の異常を示す警報の発生を確認した。当該装置を点検・修理。なお、当該装置はⅡ系にて正常に動作中であり問題なし。	